

# 障害児入所施設の現状

# 目次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 1. 障害児入所施設の現状               | 1  |
| 2. 入所児童年齢                   | 2  |
| 3. 入所経路                     | 3  |
| 4. 入所理由                     | 4  |
| 5. 合併障害の割合                  | 5  |
| 6. 被虐待児童                    | 6  |
| 7. 児童養護施設における障害等のある児童の増加    | 7  |
| 8. 家庭外泊、帰省の状況               | 8  |
| 9. 移行先                      | 9  |
| 10. 18歳以上で引き続き入所している者の現状の現状 | 10 |
| 11. 入所児童の障害種別               | 12 |
| 12. 在籍年数                    | 16 |
| 13. 都道府県別措置と契約割合            | 18 |
| 14. 医療型障害児入所施設における大島分類別人数   | 20 |

# 1. 障害児入所施設の現状

## 障害児入所施設 指定事業所数、児童数

速報値

|     | 指定事業所数  | 入所児童数(現員)      |                   |                   |
|-----|---------|----------------|-------------------|-------------------|
|     |         | 児童             | 18歳以上             | 合計                |
| 福祉型 | 260     | 5,444          | 1,500             | 6,944             |
| 医療型 | 268(88) | 3,283<br>(838) | 18,141<br>(6,866) | 21,424<br>(7,704) |

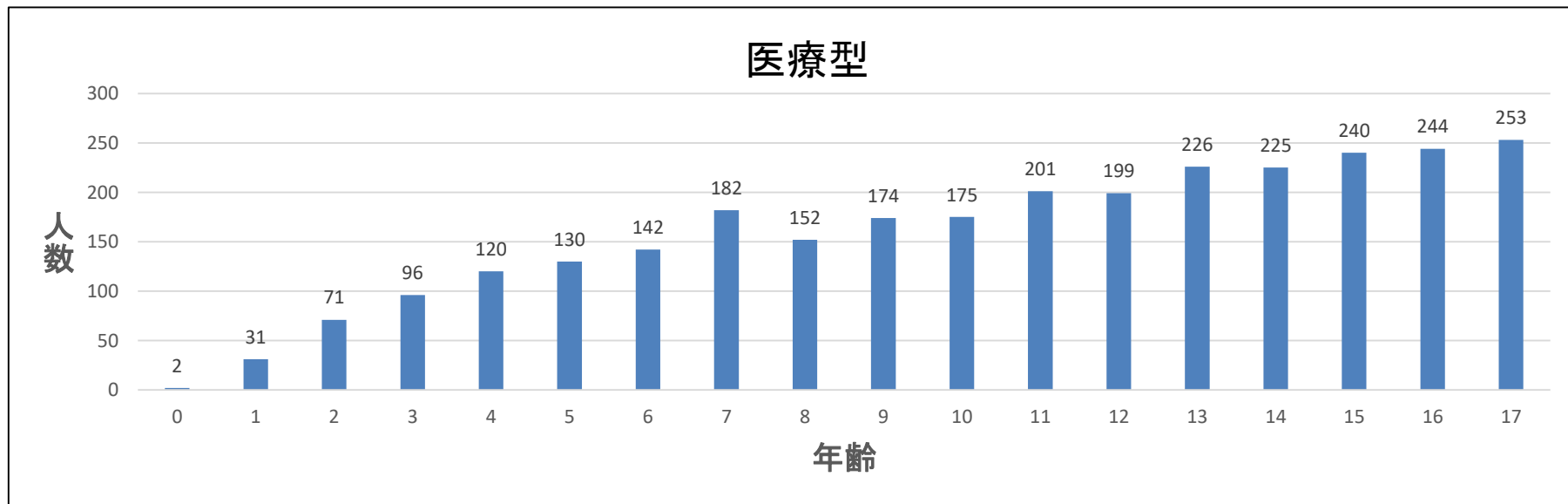
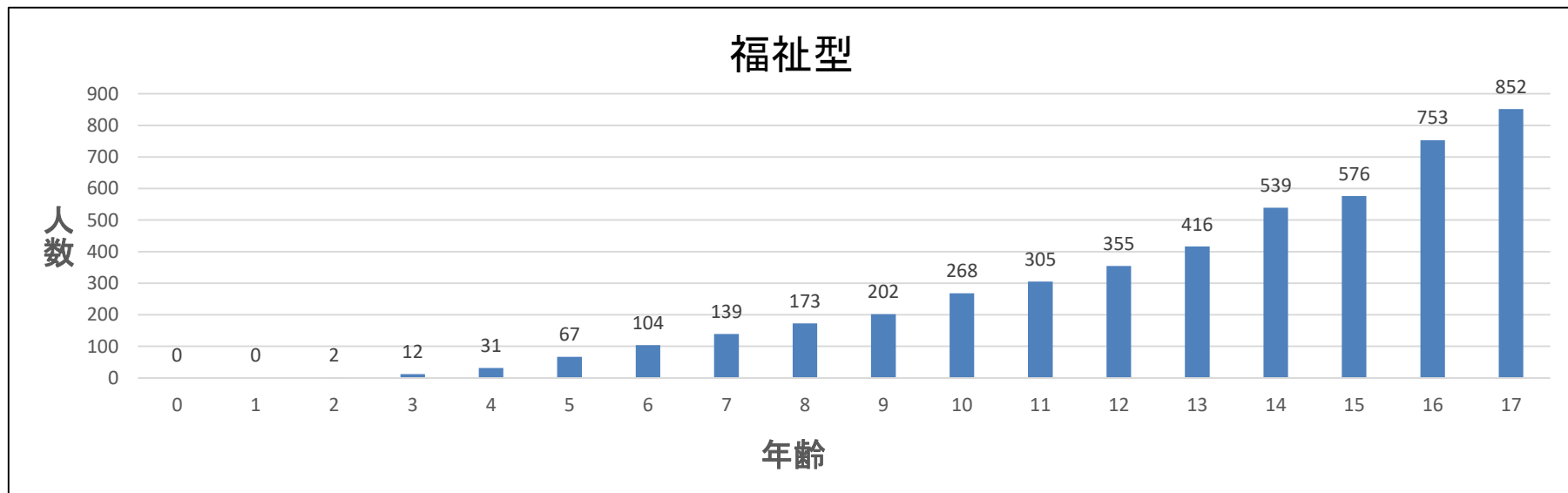
|        | 福祉型   |     |     |      |        | 医療型 |              |               |        | 合計 |
|--------|-------|-----|-----|------|--------|-----|--------------|---------------|--------|----|
|        | 知的児   | 自閉児 | 盲児  | ろうあ児 | 肢体不自由児 | 自閉児 | 肢体不自由児       | 重症心身障害児       |        |    |
| 指定事業所数 | 235   | 4   | 6   | 7    | 8      | 3   | 57(16)       | 208(72)       | 528    |    |
| 定員     | 7,621 | 67  | 108 | 155  | 262    | 78  | 3,395(1,358) | 21,188(7,434) | 32,874 |    |
| 現員     | 6,558 | 46  | 73  | 78   | 189    | 34  | 2,122(967)   | 19,268(6,737) | 28,368 |    |
| 児童数    | 5,100 | 43  | 68  | 70   | 163    | 34  | 1,036(190)   | 2,213(648)    | 8,727  |    |
| 措置     | 3,351 | 13  | 65  | 53   | 111    | 15  | 311(68)      | 630(169)      | 4,549  |    |
| 契約     | 1,749 | 30  | 3   | 17   | 52     | 19  | 725(122)     | 1,583(479)    | 4,178  |    |
| 18歳以上  | 1,458 | 3   | 5   | 8    | 26     | 0   | 1,086(777)   | 17,055(6,089) | 19,641 |    |

※ 括弧内は国立病院機構の施設数又は人数の内数

※ 重症心身障害児の定員には療養介護も含まれている。

出典:厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室調べ(平成31年3月26日時点)

# 2. 入所児童年齡

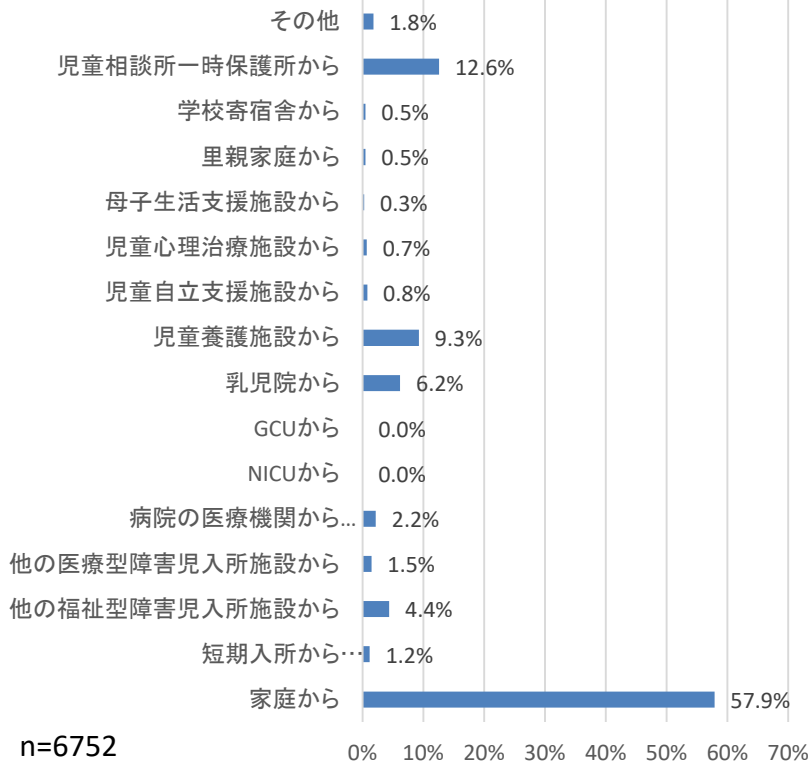


# 3. 入所経路

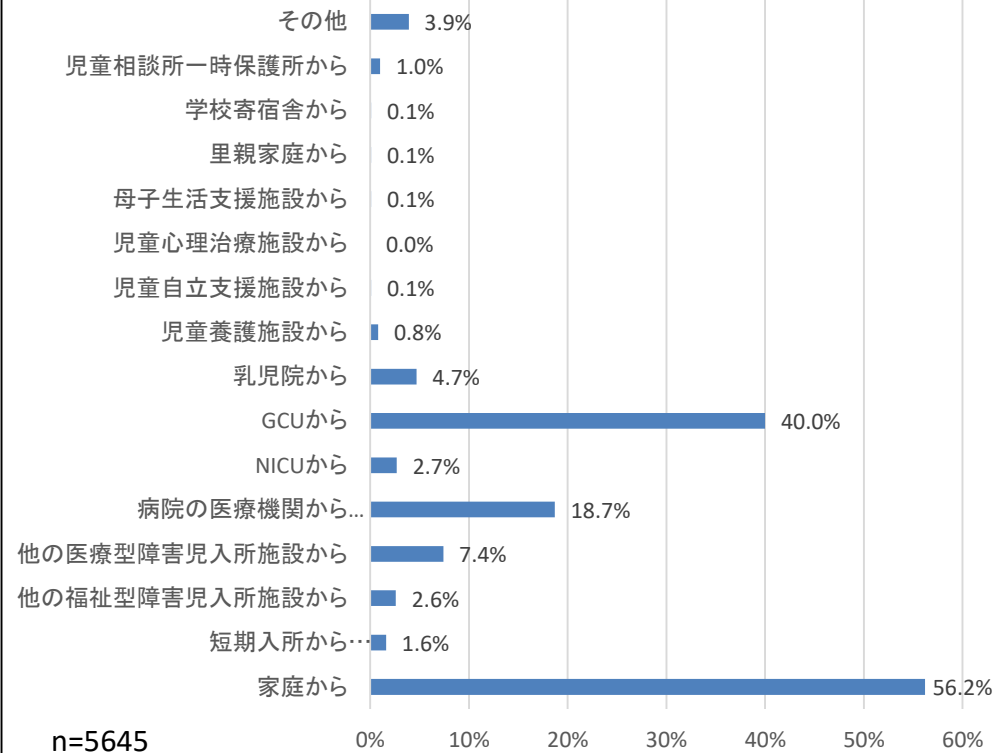
## 現 状

入所経路であるが、福祉型、医療型共に家庭からが一番多い。  
続いては、福祉型は、児童相談所一時保護、児童養護施設、乳児院となっている。  
医療型は、GCU、病院の医療機関、他の医療型入所施設、乳児院からの入所となっている。

### 福祉型



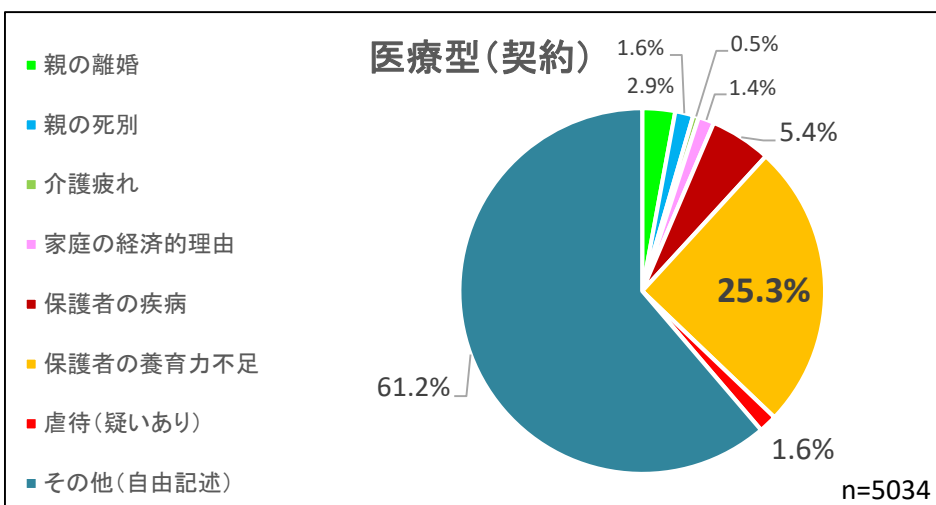
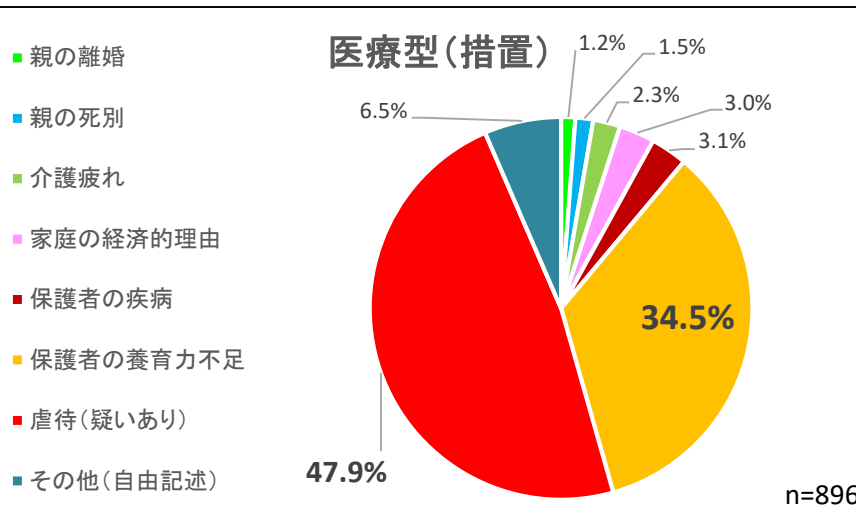
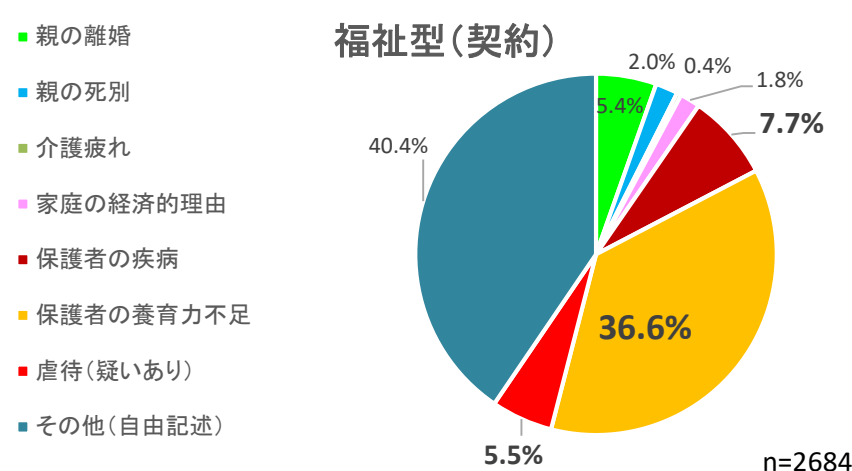
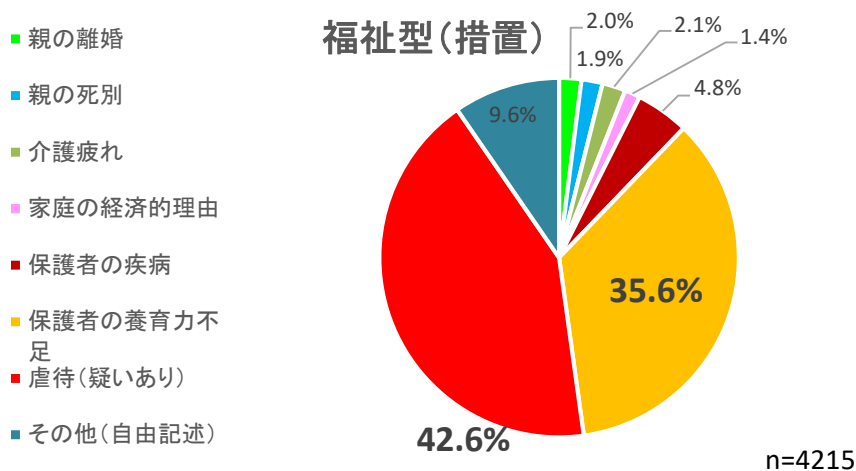
### 医療型



# 4. 入所理由

## 現状

入所理由としては福祉型、医療型共に、措置では虐待(疑いあり)、保護者の養育力不足が多い。契約では、保護者の養育力不足が多くなっている。

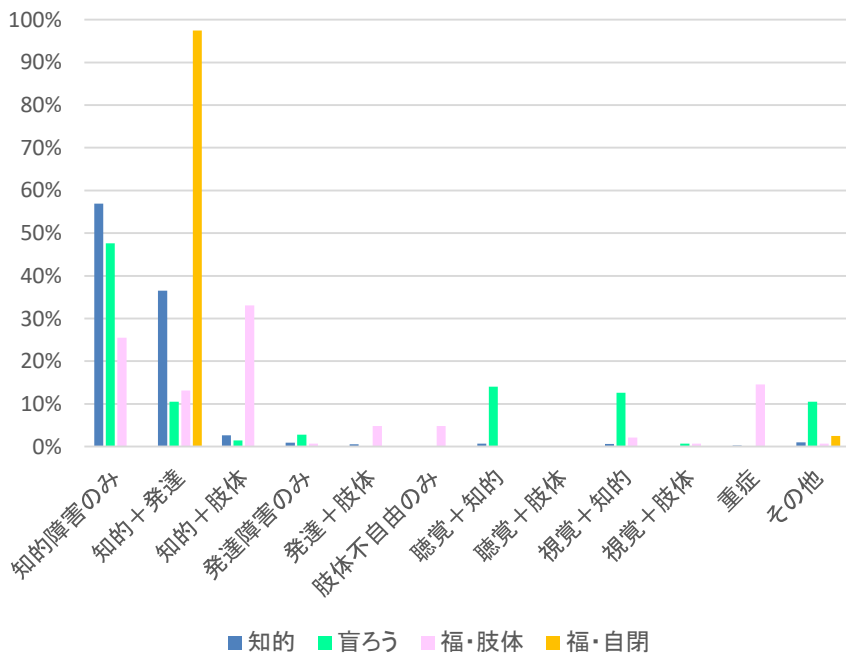


# 5. 合併障害の割合

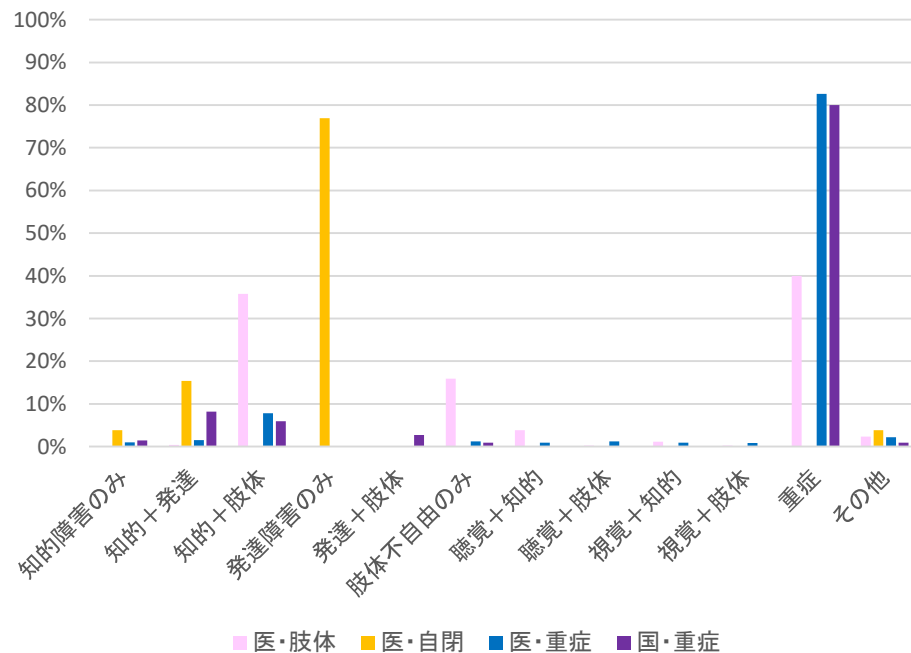
## 現 状

- ・知的障害児施設においても、自閉症を主とする「発達障害」児もしくは「発達障害」を伴う児が多い傾向がある。
- ・施設種別としては「盲ろう児を主な対象とする」施設においても、視覚、聴覚だけでなく、知的障害を合併する、あるいは知的障害が主な障害である児童が多く、発達障害を合併する児童も存在する。
- ・「肢体不自由児を主な対象とする」施設では、福祉型、医療型のいずれにおいても、知的障害のある児童が多数である。福祉型肢体不自由児施設において重症心身障害児が14.5%であり、医療型肢体不自由児施設において、重症心身障害児が40%である。

### 合併障害の割合（福祉型）



### 合併障害の割合（医療型）



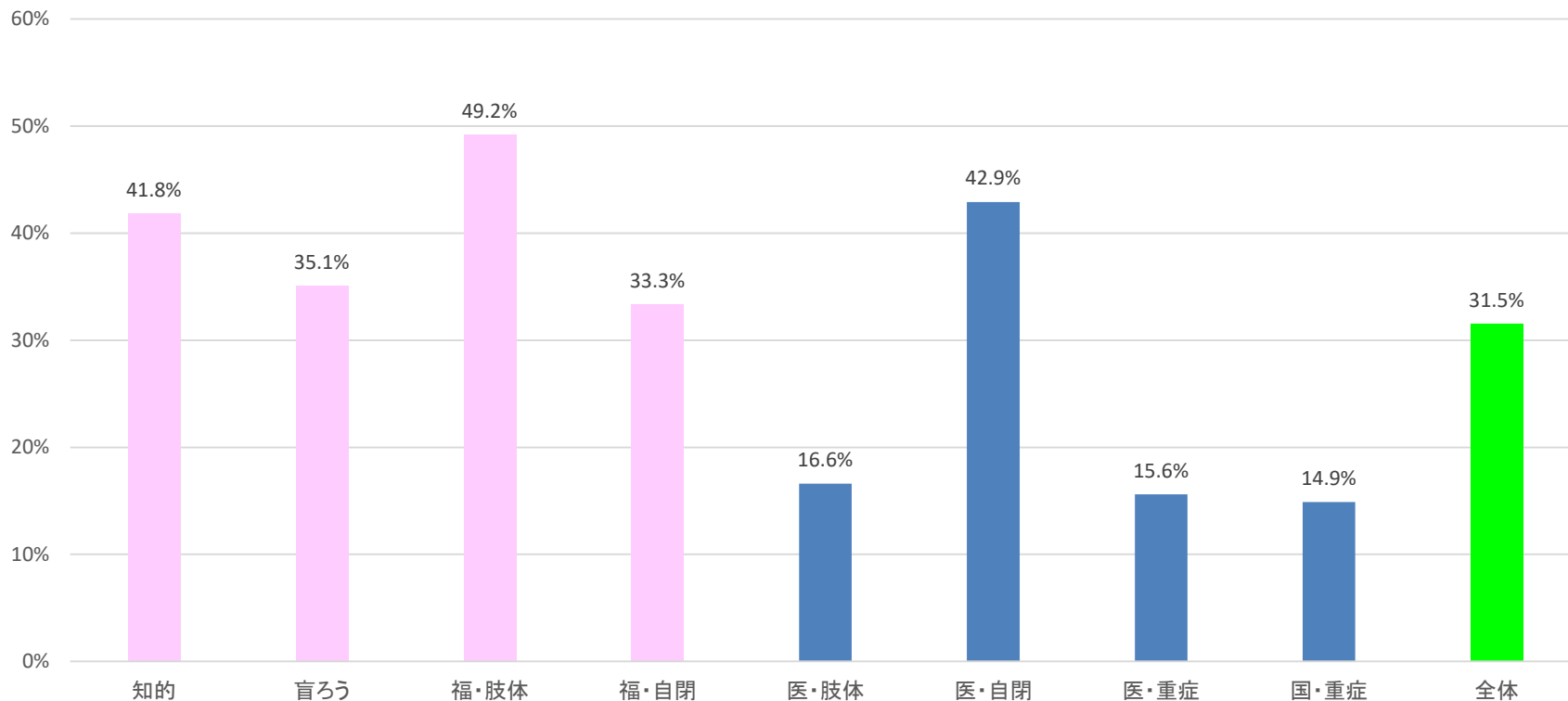
参照：平成28・29年度厚生労働科学研究事業「障害児入所支援の質の向上を検証するための研究」総合研究報告書（回収率：57.3%）

# 6. 被虐待児童

## 現状

入所児童のうち被虐待児は、全体では入所児童の31.5%である。

被虐待児(被虐待児童、疑い)が  
入所児童に占める割合



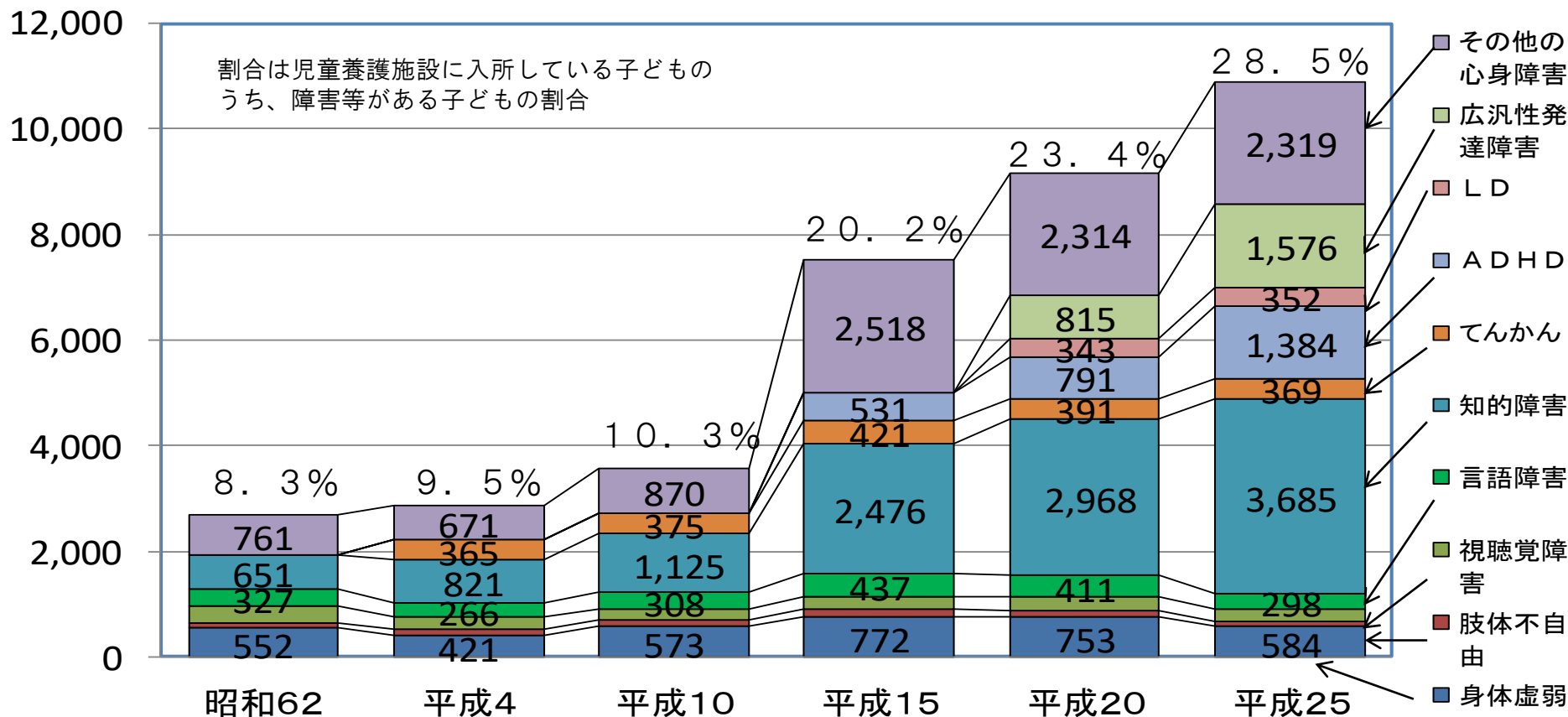
参照:平成28・29年度厚生労働科学研究事業「障害児入所支援の質の向上を検証するための研究」総合研究報告書(回収率:57.3%)



# 7. 児童養護施設における障害等のある児童の増加

社会的養護を必要とする児童においては、障害等のある児童が増加しており、児童養護施設においては28.5%が、障害ありとなっている。

児童養護施設における障害等のある児童数と種別



ADHD（注意欠陥多動性障害）については、平成15年より、広汎性発達障害およびLD（学習障害）については、平成20年より調査。それまではその他の心身障害へ含まれていた可能性がある。

児童養護施設入所児童等調査結果

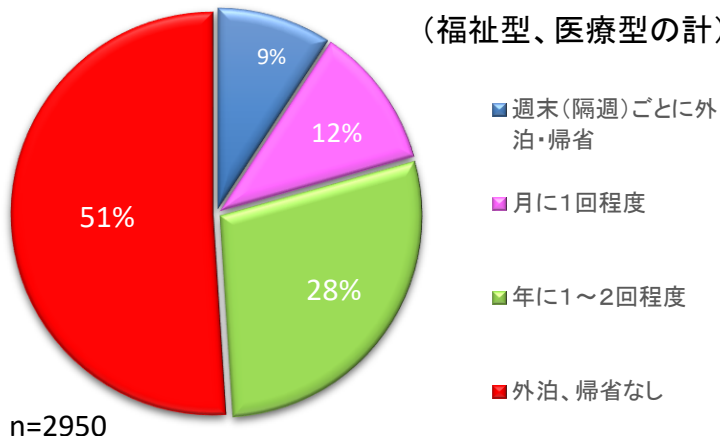
# 8. 家庭外泊、帰省の状況

## 現状

外泊、帰省(平成27年4月～28年3月実績)は外泊、帰省なしが措置では51%、契約15%。加えて、年に1～2回程度が措置、契約共に28%となっている。理由として一番多いのは、家庭状況から帰せない57%となっている。

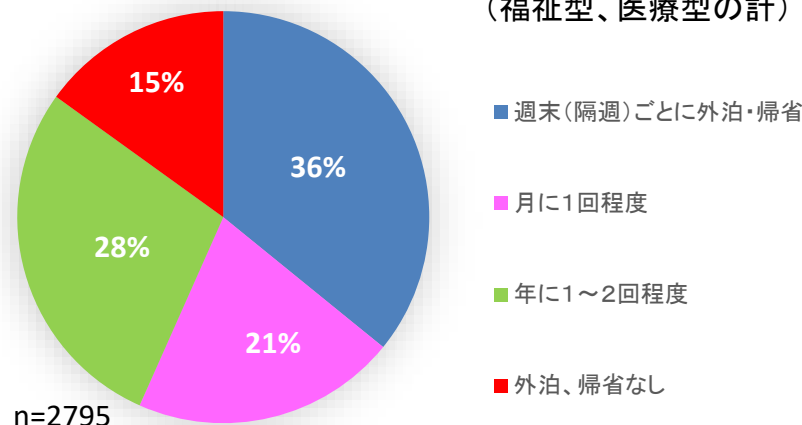
### 家庭外泊、帰省の状況(措置)

(福祉型、医療型の計)

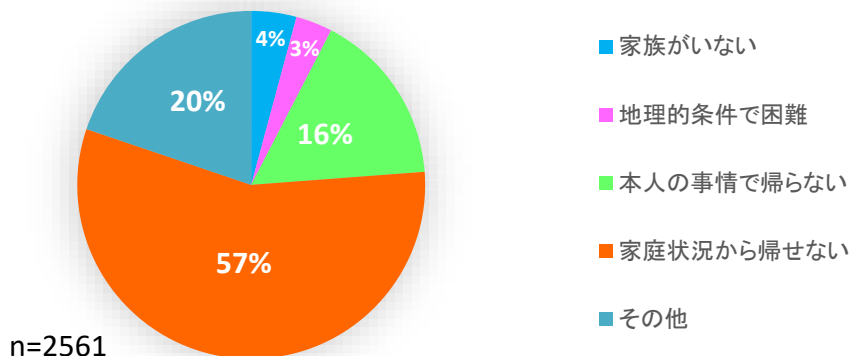


### 家庭外泊、帰省の状況(契約)

(福祉型、医療型の計)



### 外泊、帰省なしの理由



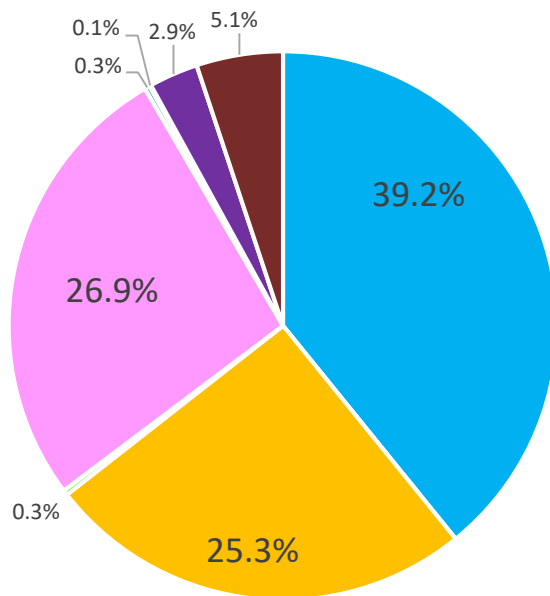
# 9. 移行先

## 現 状

移行先(平成29年度分)は、福祉型は障害者入所施設、家庭、共同生活援助への移行が多い。医療型は家庭復帰が最も多く、次いで療養介護への移行となっている。

### 福祉型

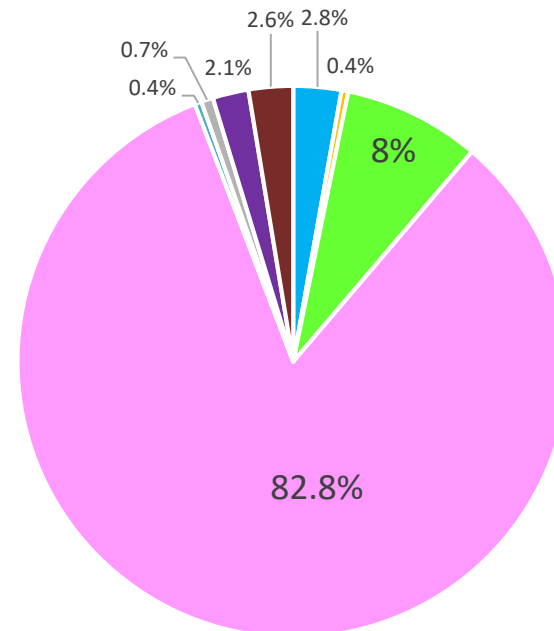
- 障害者入所施設
- 共同生活援助
- 療養介護
- 家庭
- 里親
- 養子縁組
- 他の障害児入所施設
- その他



n=1471

### 医療型

- 障害者入所施設
- 共同生活援助
- 療養介護
- 家庭
- 里親
- 養子縁組
- 他の障害児入所施設
- その他



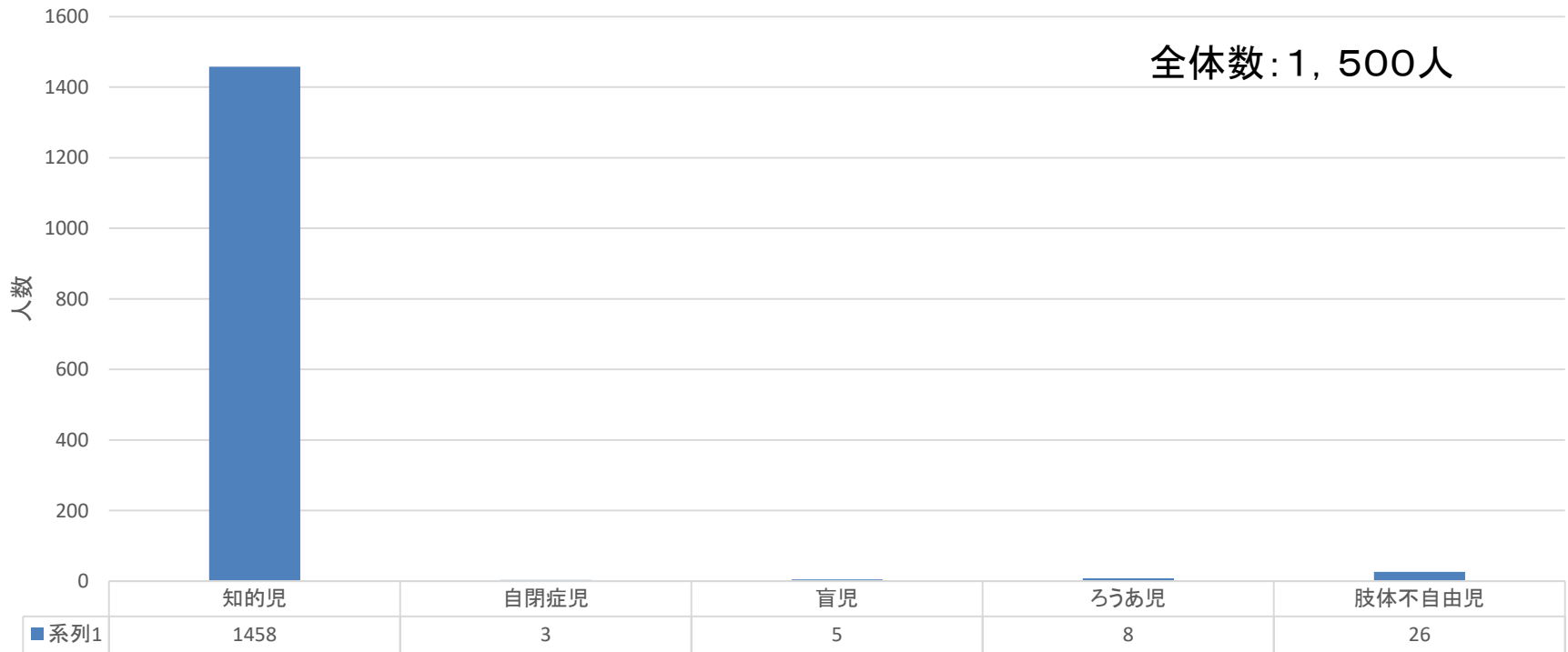
n=2039

# 10. 18歳以上で引き続き入所している者の現状(福祉型)

## 現状

・過齢児の人数は、平成30年1月時点では1,652人だったが、平成31年3月時点では1,500人となっている。主に知的障害児施設に在籍している。

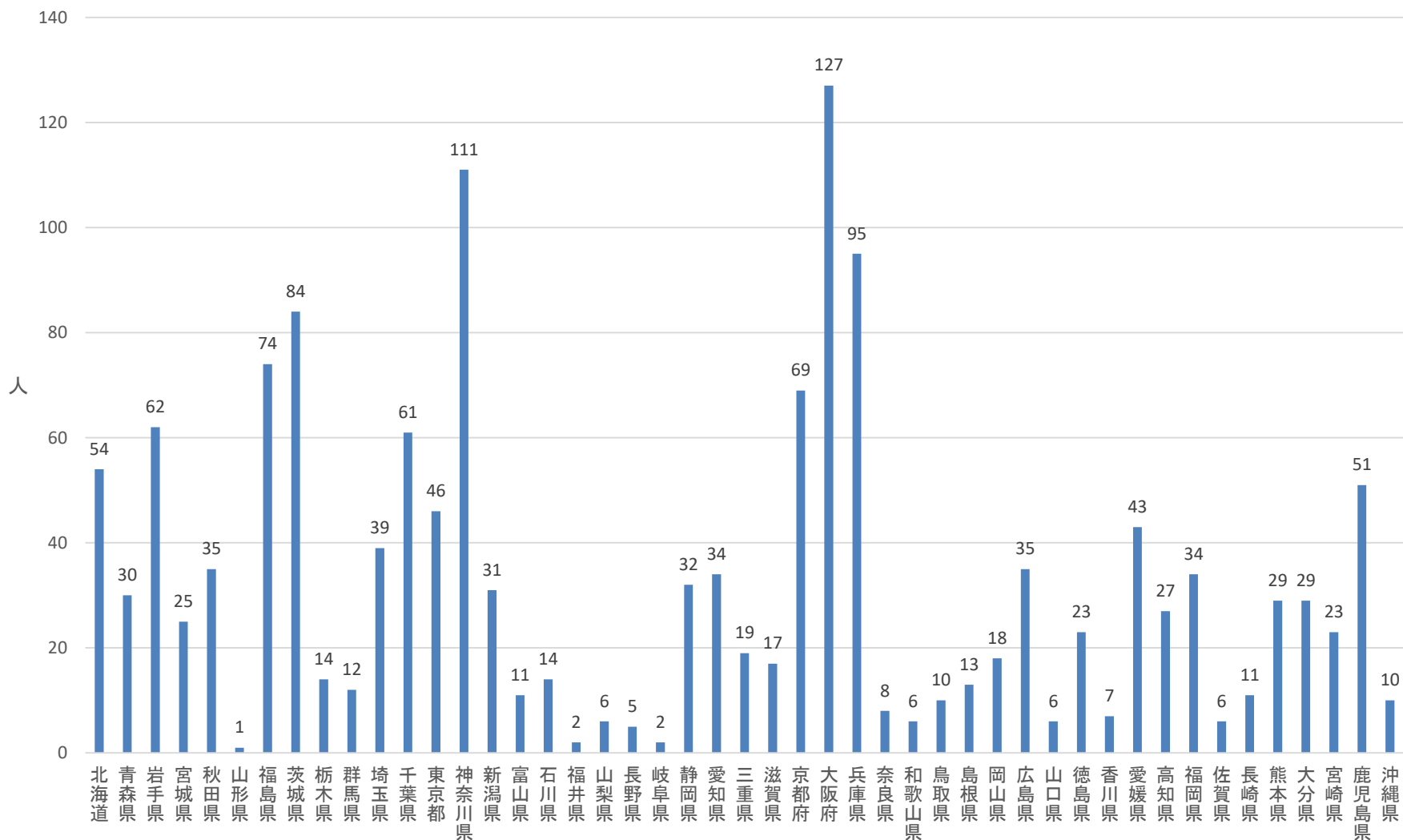
障害児入所施設(福祉型)



出典: 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室調べ(平成31年3月26日時点)

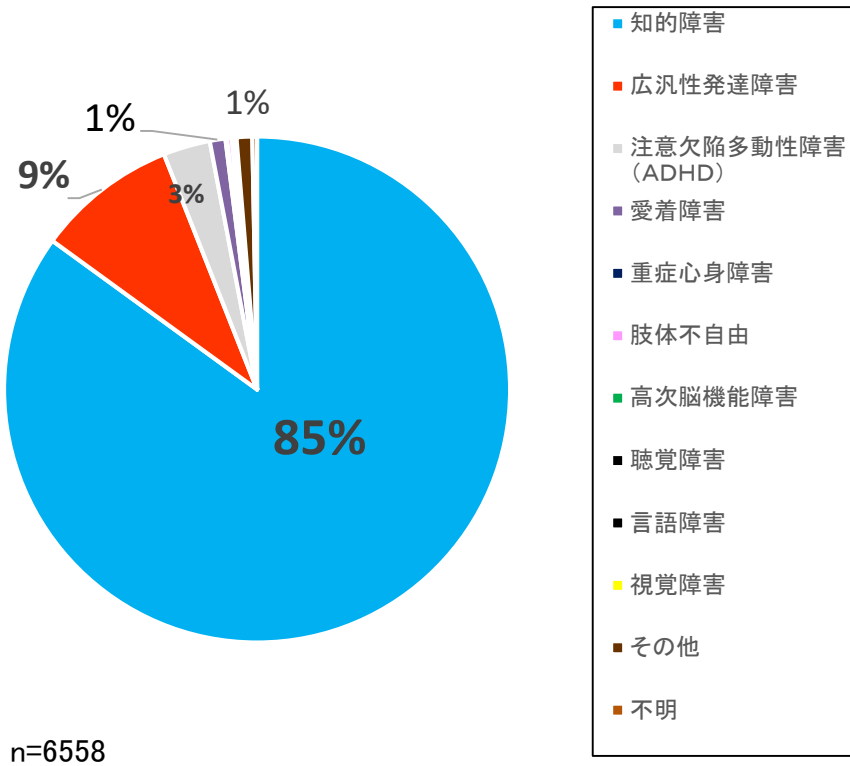
# 18歳以上で引き続き入所している者の現状(福祉型)(都道府県別)

## 18歳以上で引き続き入所している者の人数(都道府県別)

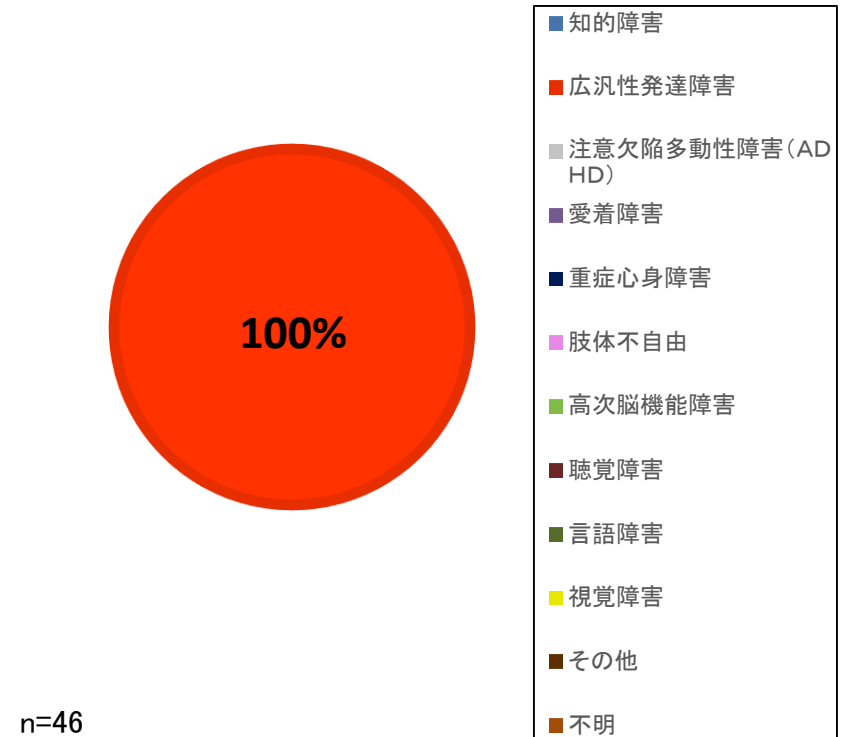


# 11. 入所児童の障害種別(福祉型)

## 福祉型(知的)



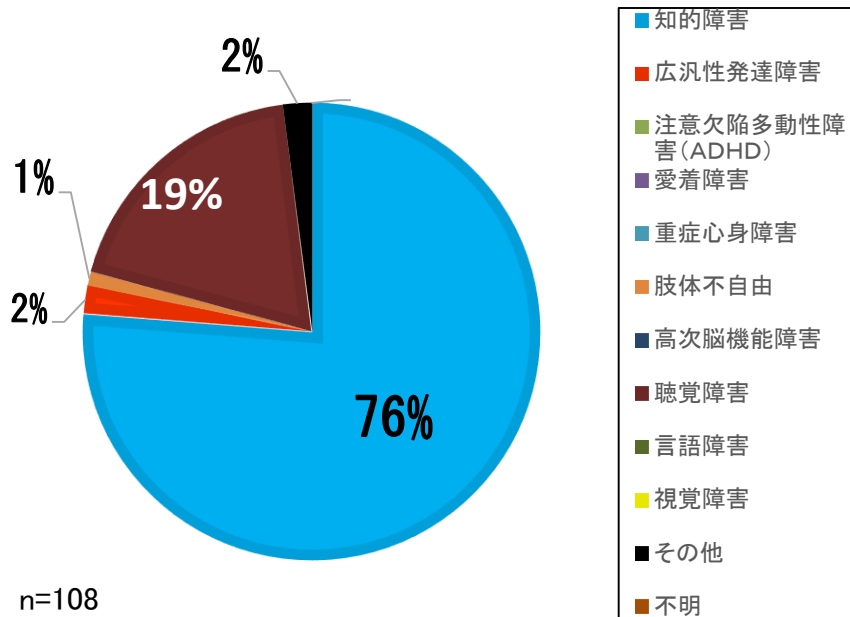
## 福祉型(自閉)



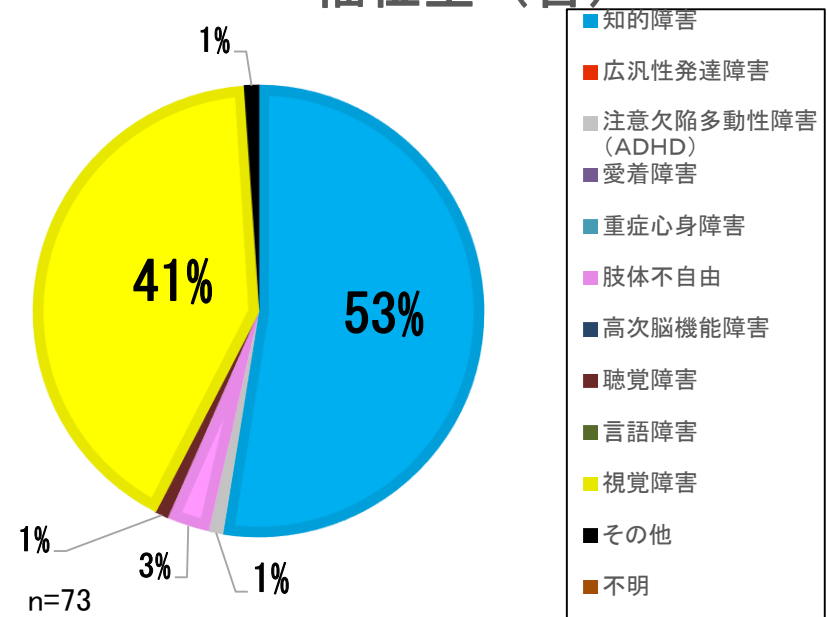
※括弧書き内は旧施設区分

出典:厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室調べ(平成31年3月26日時点)

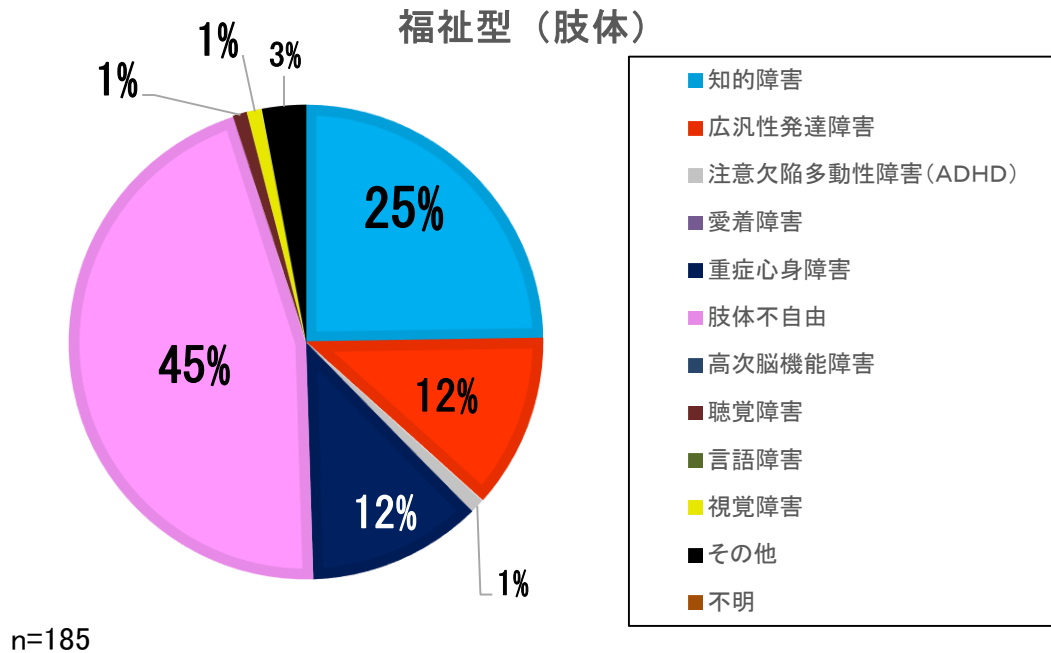
### 福祉型（ろうあ）



### 福祉型（盲）



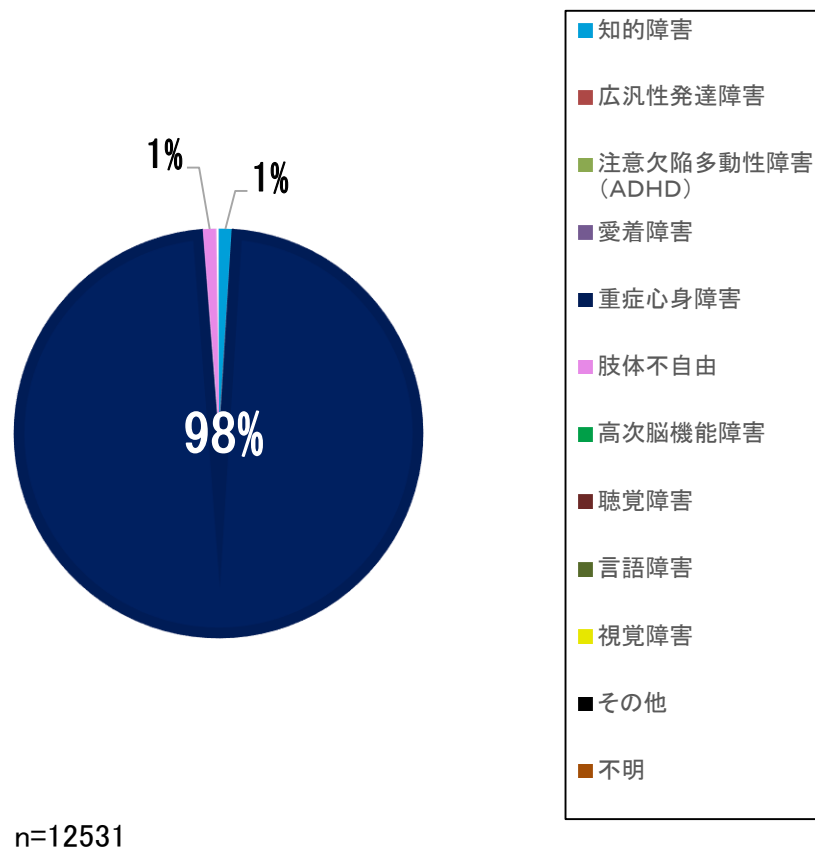
### 福祉型（肢体）



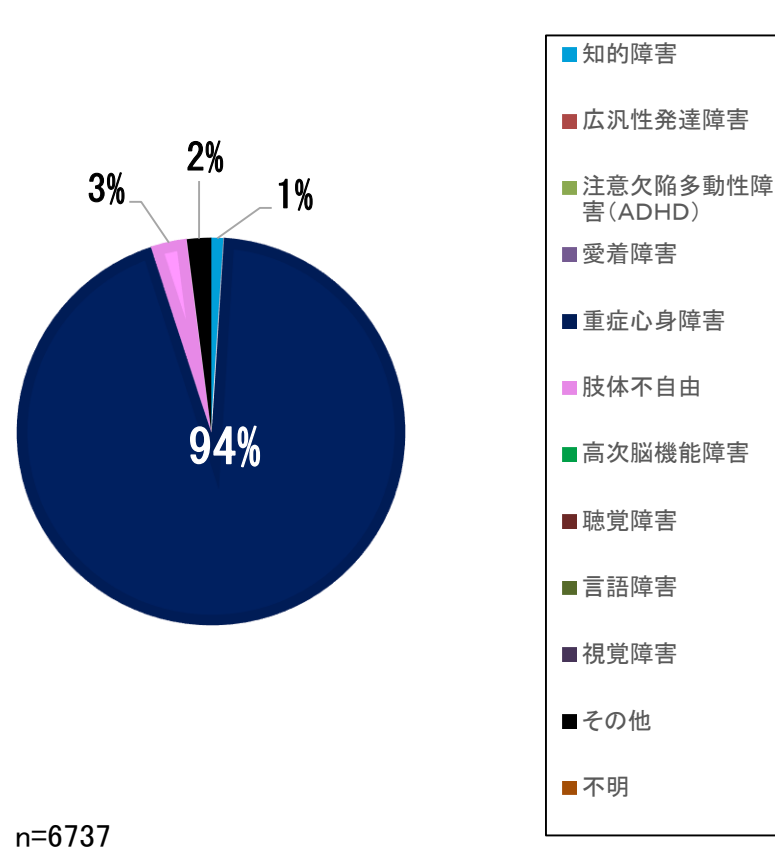
※括弧書き内は旧施設区分

# 入所児童の障害種別（医療型）

## 医療型（重心）



## 医療型（国病重心）

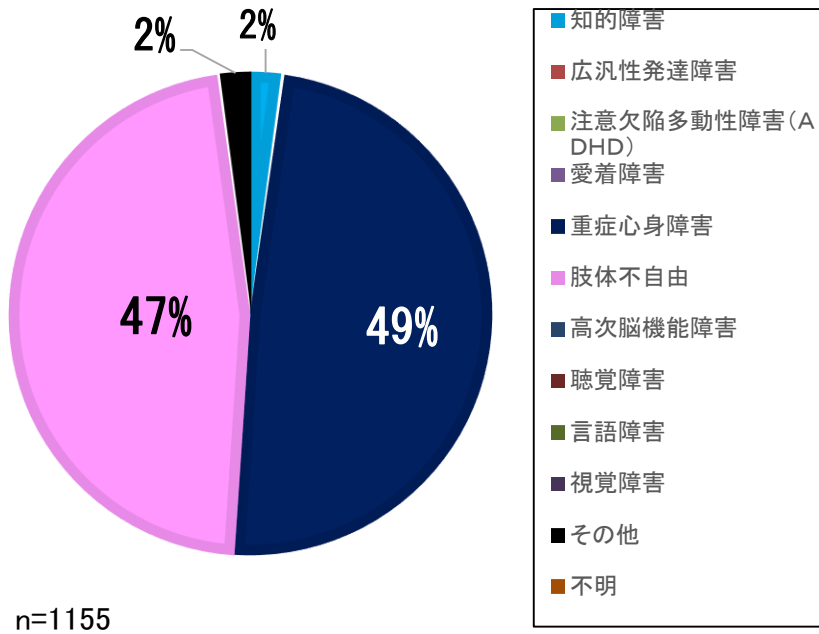


※括弧書き内は旧施設区分

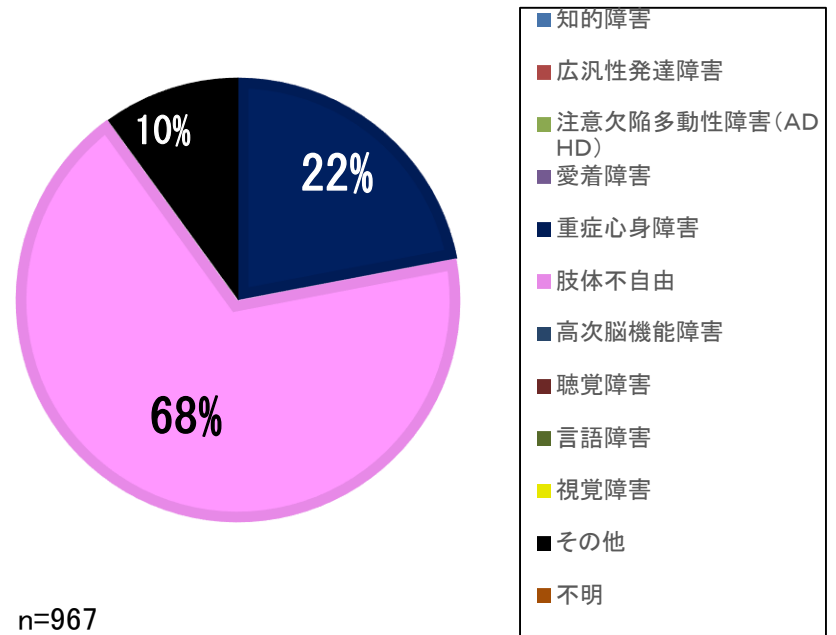
出典：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室調べ（平成31年3月26日時点）



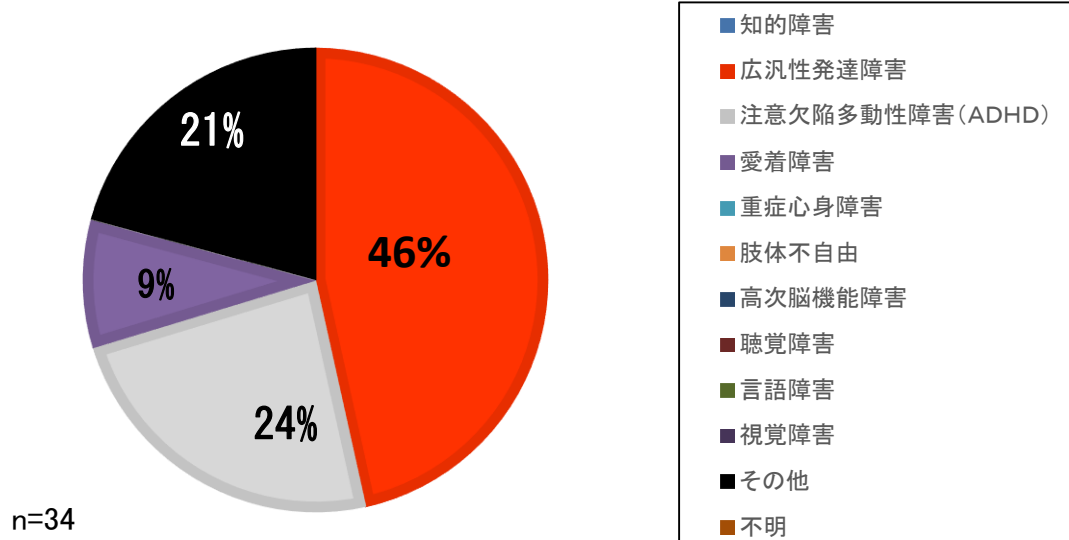
### 医療型（肢体）



### 医療型（国病肢体）



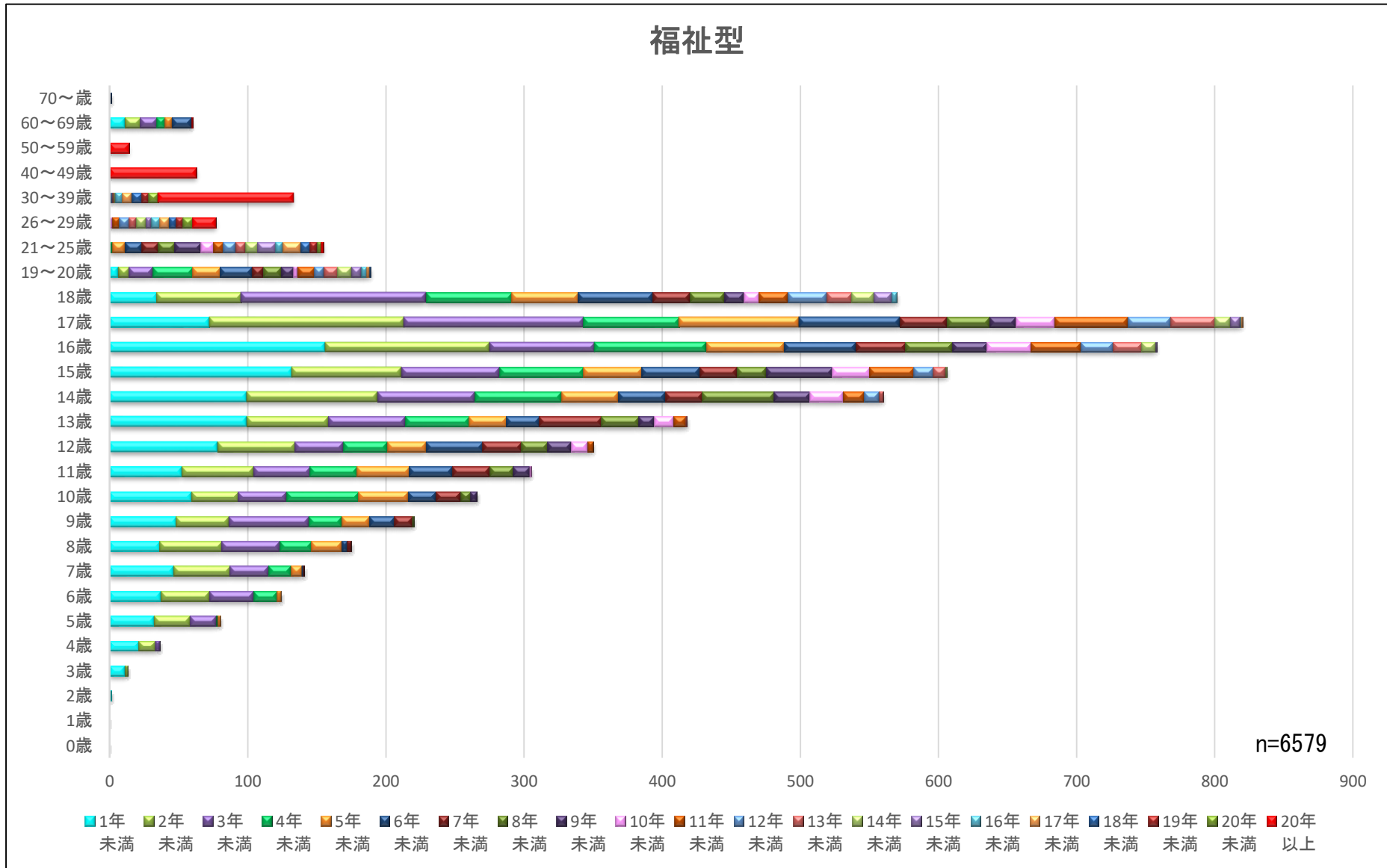
### 医療型（自閉）



※括弧書き内は旧施設区分

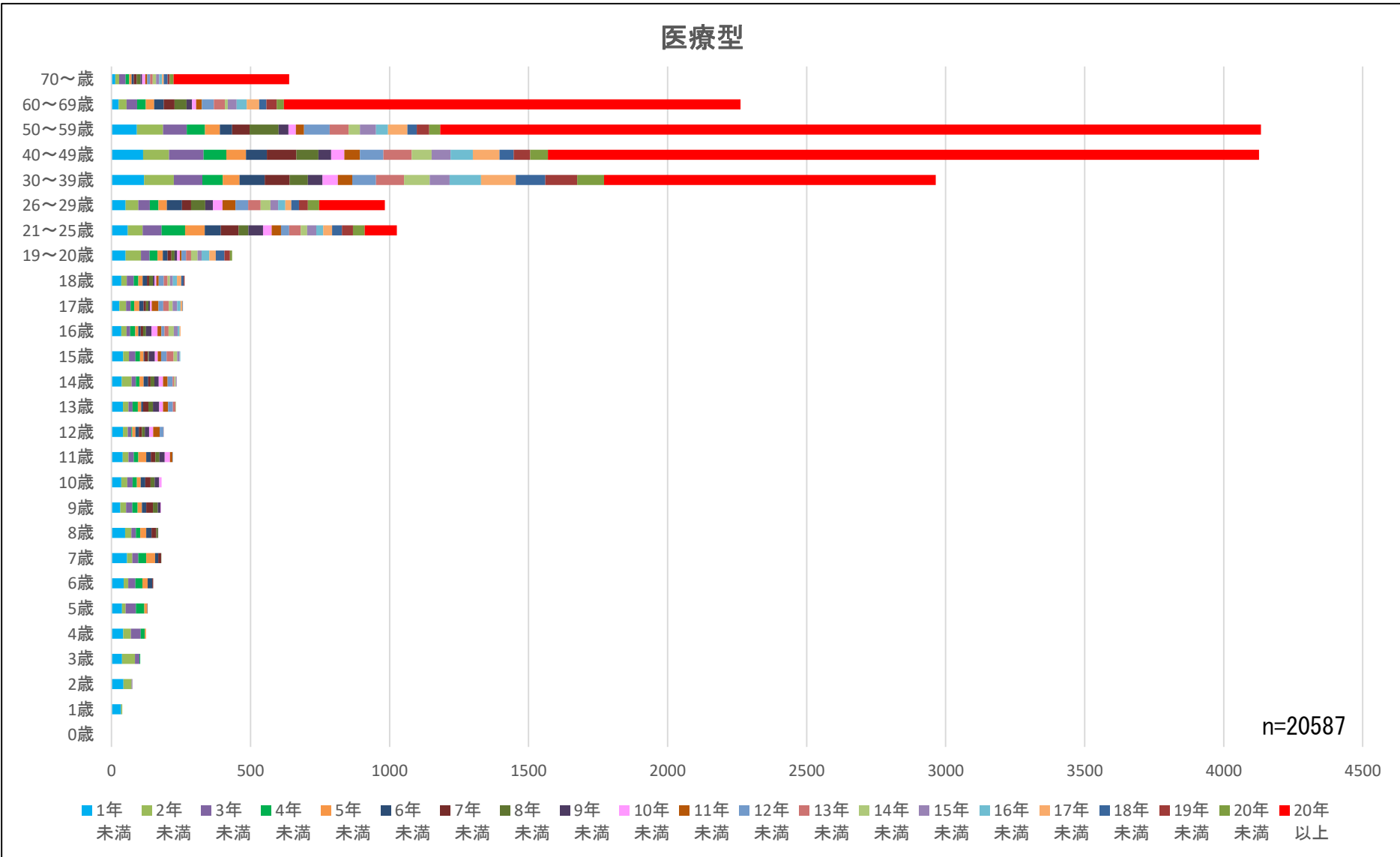
# 12. 在籍年数(福祉型)

【平成30年10月1日時点における在籍年数】



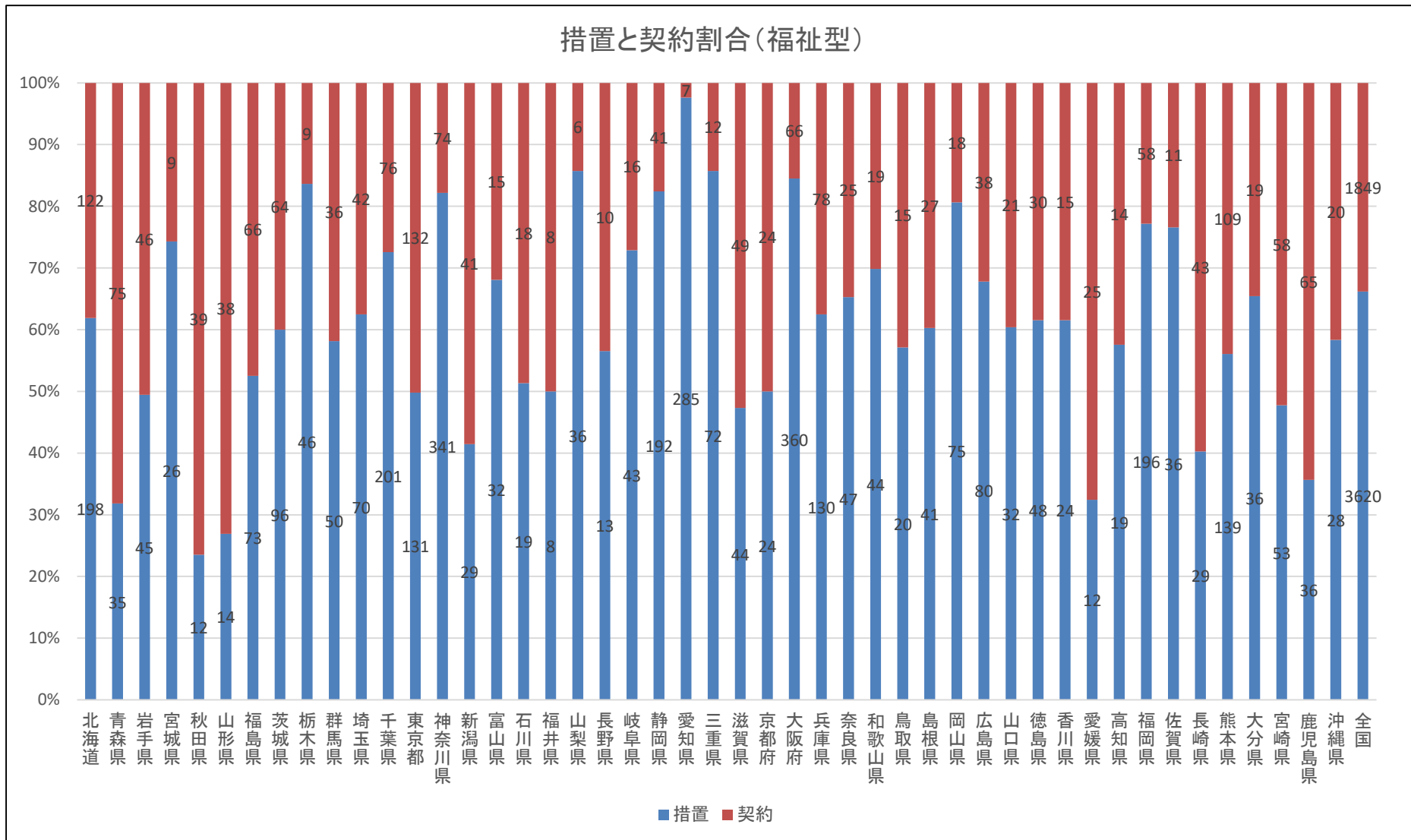
# 在籍年数(医療型)

【平成30年10月1日時点における在籍年数】



# 13. 都道府県別措置と契約割合(福祉型)

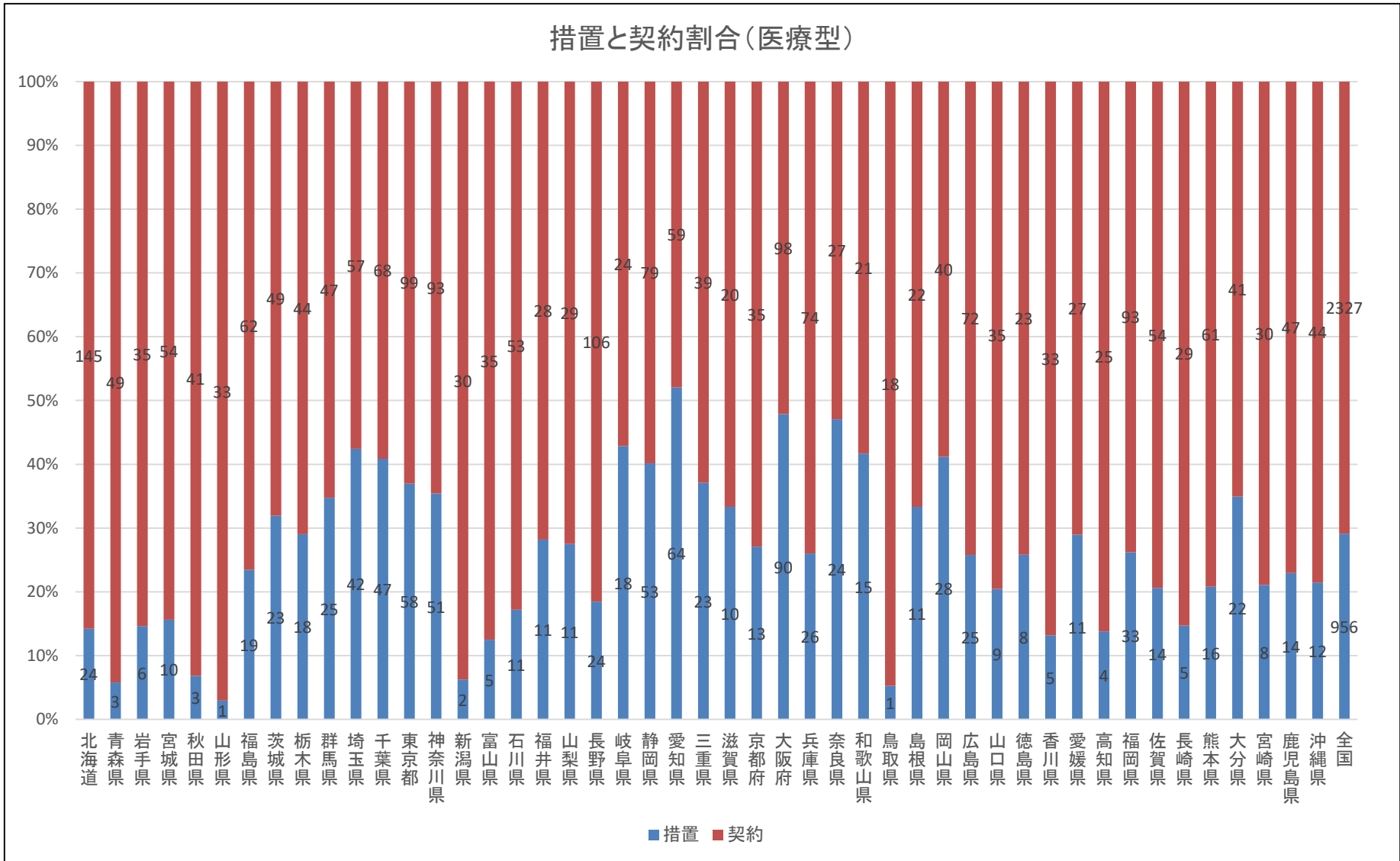
【平成30年10月1日時点における入所児童の措置と契約の割合】



出典:厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室調べ(平成31年3月26日時点)

# 都道府県別措置と契約割合(医療型)

【平成30年10月1日時点における入所児童の措置と契約の割合】



出典: 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室調べ(平成31年3月26日時点)



